



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 西芝電機株式会社

コード番号 6591 URL <http://www.nishishiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当

(氏名) 佐藤 友哉

TEL 079-271-2372

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,973	△1.9	155	41.1	157	35.7	59	△4.9
26年3月期第1四半期	4,051	△7.3	110	—	115	—	62	—

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 95百万円 (52.8%) 26年3月期第1四半期 62百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.52	—
26年3月期第1四半期	1.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年3月期第1四半期	25,632		10,591		41.3
26年3月期	25,349		10,965		43.3

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 10,591百万円 26年3月期 10,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	7.6	260	13.6	240	11.4	110	△6.8	2.82
通期	20,900	6.5	700	2.3	700	2.1	400	10.3	10.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	39,095,000 株	26年3月期	39,095,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	52,170 株	26年3月期	52,170 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	39,042,830 株	26年3月期1Q	39,044,004 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成26年5月8日に公表しました業績予想は、本資料において修正しております。詳細につきましては、本日(平成26年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に緩やかな回復基調にありますが、新興国経済の減速やウクライナ情勢などによる海外景気の下振懸念など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、販売価格の下落が影響し、売上高は3,973百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

損益につきましては、競合他社との価格競争の激化など厳しい経営環境が続くなか、総力を結集して原価低減活動や生産性向上などの損益改善に取り組みました結果、営業利益は155百万円（前年同四半期比41.1%増）、経常利益は157百万円（前年同四半期比35.7%増）といずれも前年同四半期を上回りました。一方、特別損失として新工場建設計画に伴う旧工場の減損損失を計上したことなどにより、四半期純利益は59百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、主要製品別に業績を示すと次のとおりであります。

船舶用電機システムにつきましては、軸発電装置および国内・海外造船所向け発電機が好調だったことにより、売上高は2,474百万円（前年同四半期比25.9%増）と前年同四半期を上回りました。

発電・産業システムにつきましては、国内向け非常用発電装置が減少したことにより、売上高は1,498百万円（前年同四半期比28.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から283百万円増加し、25,632百万円となりました。

流動資産の残高は83百万円増加し、13,578百万円となりました。主な増加要因は商品及び製品の増加355百万円、仕掛品の増加428百万円、現金及び現金同等物（現金及び預金、グループ預け金）の増加130百万円等であり、一方、主な減少要因は受取手形及び売掛金の減少800百万円等であります。

固定資産の残高は、199百万円増加し、12,053百万円となりました。これは主に投資その他の資産が176百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ656百万円増加し、15,040百万円となりました。

流動負債の残高は235百万円増加し、6,430百万円となりました。これは主にその他流動負債の増加248百万円等を反映したものであります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末から421百万円増加し、8,609百万円となりました。主な要因は、当第1四半期連結会計期間より「退職給付に関する会計基準」を適用したこと等により、退職給付に係る負債が443百万円増加したことであり、

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ373百万円減少し、10,591百万円となりました。主な増加要因は、四半期純利益59百万円であり、一方、主な減少要因は剰余金の配当117百万円、「退職給付に関する会計基準」の適用に伴う利益剰余金の減少額351百万円であり、

以上より、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.3%から41.3%へと2.0%低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期（累計）の売上高につきましては、概ね前回予想値並みとなる見通しです。

損益につきましては、競合他社との価格競争の激化など厳しい経営環境が続くなか、総力を結集して原価低減活動や生産性向上などの損益改善に取り組みました結果、前回予想値を上回る見通しです。

なお、通期の業績予想につきましては、当社を取り巻く経営環境は依然として厳しく、先行きが不透明な状況であるため、平成26年5月8日に公表しました予想値から修正を行っておりません。

詳細につきましては、本日（平成26年7月31日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が546百万円増加し、利益剰余金が351百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ5百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	340,480	435,219
グループ預け金	2,165,589	2,201,392
受取手形及び売掛金	7,943,281	7,143,223
商品及び製品	609,429	964,993
仕掛品	1,861,844	2,290,516
原材料及び貯蔵品	175,200	150,268
その他	415,506	406,872
貸倒引当金	△16,831	△14,042
流動資産合計	13,494,500	13,578,443
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,248,432	8,247,899
その他(純額)	1,801,968	1,821,341
有形固定資産合計	10,050,400	10,069,241
無形固定資産		
投資その他の資産	1,779,401	1,955,462
固定資産合計	11,854,658	12,053,724
資産合計	25,349,159	25,632,168
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,762,011	4,796,558
未払法人税等	60,844	11,999
引当金	34,494	35,660
その他	1,337,598	1,586,547
流動負債合計	6,194,948	6,430,765
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
再評価に係る繰延税金負債	2,860,303	2,860,113
引当金	88,867	53,737
退職給付に係る負債	4,221,658	4,665,075
資産除去債務	17,814	17,909
その他	-	12,960
固定負債合計	8,188,643	8,609,796
負債合計	14,383,592	15,040,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,232,562	2,232,562
資本剰余金	500,062	500,062
利益剰余金	3,678,588	3,269,311
自己株式	△9,188	△9,188
株主資本合計	6,402,024	5,992,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,249	39,777
土地再評価差額金	5,174,256	5,173,913
為替換算調整勘定	△21,145	△21,837
退職給付に係る調整累計額	△626,818	△592,995
その他の包括利益累計額合計	4,563,542	4,598,858
純資産合計	10,965,566	10,591,606
負債純資産合計	25,349,159	25,632,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,051,100	3,973,025
売上原価	3,170,380	3,053,049
売上総利益	880,719	919,976
販売費及び一般管理費	770,367	764,215
営業利益	110,352	155,761
営業外収益		
受取利息	512	577
受取配当金	2,998	4,250
不動産賃貸料	8,124	8,124
その他	1,738	2,478
営業外収益合計	13,373	15,430
営業外費用		
支払利息	2,867	2,867
為替差損	3,355	8,386
その他	1,674	2,767
営業外費用合計	7,897	14,020
経常利益	115,829	157,170
特別損失		
減損損失	-	58,751
特別損失合計	-	58,751
税金等調整前四半期純利益	115,829	98,419
法人税、住民税及び事業税	2,170	12,932
法人税等調整額	51,134	26,001
法人税等合計	53,304	38,934
少数株主損益調整前四半期純利益	62,524	59,485
少数株主利益	-	-
四半期純利益	62,524	59,485

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	62,524	59,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,141	2,528
為替換算調整勘定	4,896	△691
退職給付に係る調整額	-	33,822
その他の包括利益合計	△245	35,659
四半期包括利益	62,278	95,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,278	95,144
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。